

第3回 奈良交通路線バス(北田原線)利用促進に向けた三者協議概要

日 時 令和6年8月21日(水) 午後7時00分～午後8時30分

場 所 南田原町集会所

参加者 北田原町3名、南田原町11名、星和台4名

事業者：奈良交通株式会社3名

行 政：生駒市(事業計画課)3名

コンサルタント：システム科学研究所3名

話 題 (1)前回の振り返り

(2)グループワーク

(3)次回について

概要

(1) 前回の振り返り

- ・行政から、資料1「北田原線 第2回 利用促進に向けた三者協議 ニュース」のとおり、グループワークで出てきたアイデアや、その中で人気のあったアイデアに関して、説明があった。

(2) グループワーク

- ・自治会ごとに3グループに分かれて、前回の三者協議で出てきたアイデア等の中から、地元が中心となって取り組んでみたい施策の選定や具体的な活動内容についてグループワークを行った。なお、前回の三者協議で出てきたアイデアは、事前に以下の4つのテーマに集約しており、そのテーマの中から取り組んでみたい施策を検討した。
 - a. 自分たちがバスを楽しむ
 - b. 地域の外へ魅力を伝える
 - c. 自分たちが乗りたいと思えるようにする
 - d. 地域のみんなをまきこむ
- ・星和台のグループでは、次のような提案内容が出てきた。
 - ①取り組んでみたい施策：b. 地域の外へ魅力を伝える
 - ②やることや進め方：
 - ・自治会の定例会等で地域住民に集ってもらい、地域内のおすすめの場所を地図に記入するワークショップを開催する。
 - ・秋頃に他地域の事例となるような沿線マップを作成する。
 - ・作成したマップを歩こう会で活用する。
- ・南田原町のグループでは、次のような提案内容が出てきた。
 - ①取り組んでみたい施策：b. 地域の外へ魅力を伝える
 - ②やることや進め方：
 - ・自治会で作成した「南田原の社寺と石造文化」をベースに作成する。

- ・住吉神社からスタートさせるなど、ルートは地元で考える。
 - ・初心者向けの「バス通り沿いコース」や「お散歩コース」、じっくり楽しんでもらうための「半日コース」を用意する。
 - ・12月の歩こう会で現地視察する。
- ・北田原町のグループでは、次のような提案内容が出てきた。
- ①取り組んでみたい施策：b. 地域の外へ魅力を伝える
 - ②やることや進め方：
 - ・自治会で地域住民に協力を呼び掛けて、地域外の方に来てもらうための情報発信や取り組みの内容を、地域全体で考える。
 - ・例えば、住民が知っている魅力的な寺社や飲食店などの情報を地元でまとめて、寺社巡りなどのルートを考える。
- (3) 今後の予定
- ・行政から、3自治会ともに取り組む施策が「b. 地域の外へ魅力を伝える」になったことから、次回の三者協議では3自治会で一緒にマップ作りなどの利用促進に取り組むことも検討したい。また、今回の内容はニューズペーパーを通じて地域に共有し、次回開催日は各自治会と改めて調整の上で決定する。との説明があった。

以上